

「磁気図 2020.0 年値」について

磁気図 2020.0 年値

国土地理院は、全国の地磁気（地球の磁場）の地理的分布を明らかにするため、地磁気測量を行い、磁気図を定期的に整備・公表しています。今回公表する「磁気図 2020.0 年値」は、2020年1月1日0時（協定世界時）における日本の地磁気の分布を表した図です。一等及び二等磁気点（約850点）の標石上で測定した地磁気の値を用い、連続観測点15点（気象庁の3点を含む）から求めた時間変化成分を加えることで信頼性の高い分布図を作成しています。偏角（図1）、伏角、全磁力、水平分力、鉛直分力それぞれについて磁気図を整備しています。

偏角は国土地理院の地形図に記されるほか、ウェブ上の地理院地図でも見ることができます。方位磁石の北と地図の北とのずれの角度を示した偏角は、登山などの際に方位磁石で地図を正しい向きに合わせるために活用されています。

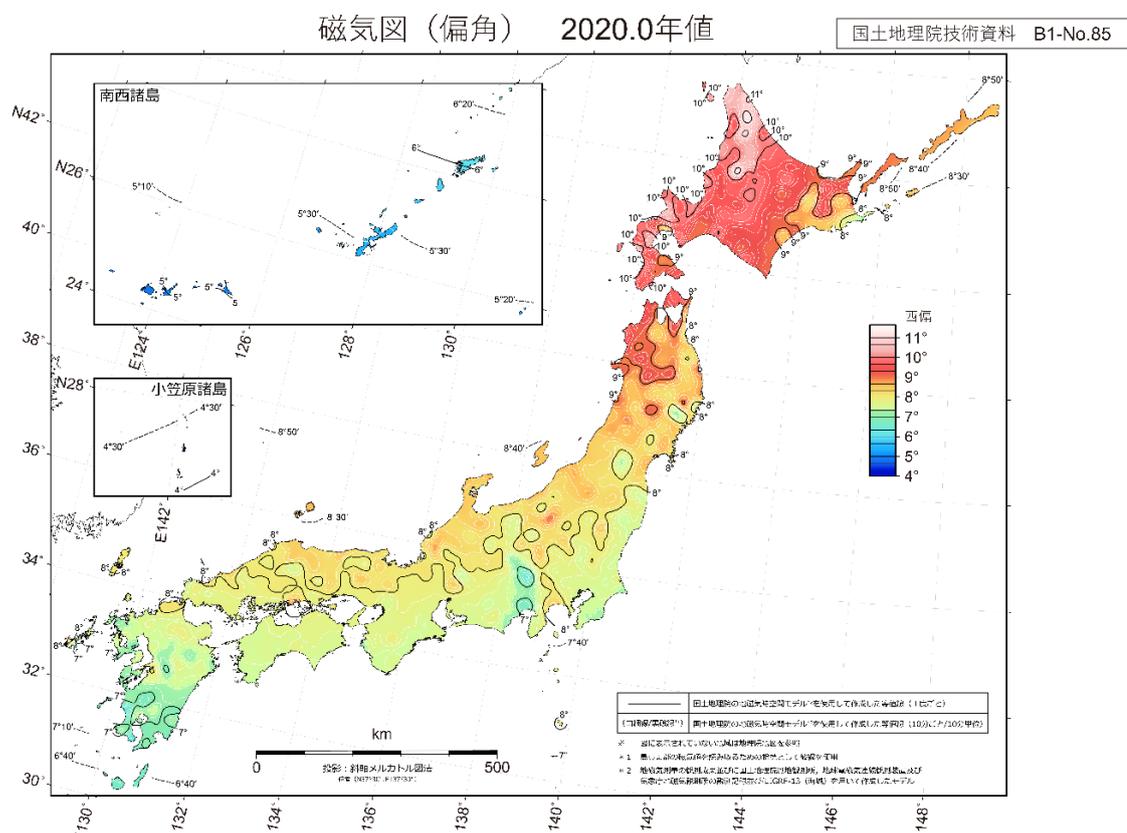


図1 磁気図 2020.0 年値の偏角成分

（参考情報）

地理院地図で偏角一覧図を表示する方法：

「トップ」 - 「基準点・地磁気・地殻変動」 - 「磁気図」 - 「磁気図 2020.0 年値」

偏角の電子データ（二次メッシュ）を提供するウェブサイト：

https://www.gsi.go.jp/buturisokuchi/menu03_magnetic_chart.html#menu02